



安全安心な社会、秩序ある貿易を目指す

財務省 門司税関

門司税関の概要

◇職場の魅力・やりがい◇

税関はその名の通り、税金を徴収する税的な仕事と、拳銃、麻薬等を国内に流入させないよう水際で取り締まる関所的な仕事を併せ持っており、職域も広く、明るく活気のある官庁です。きっと、あなたに合った仕事が見つかるはずです。

◇業務内容◇

- 輸出入貨物の通関審査・検査
- 輸入貨物に課される関税や消費税等の税金の徴収
- 輸出入貨物の化学的分析
- 空港や海港における、拳銃や麻薬、覚醒剤などの社会悪物品の国内流入阻止

◇勤務地・転勤・昇進◇

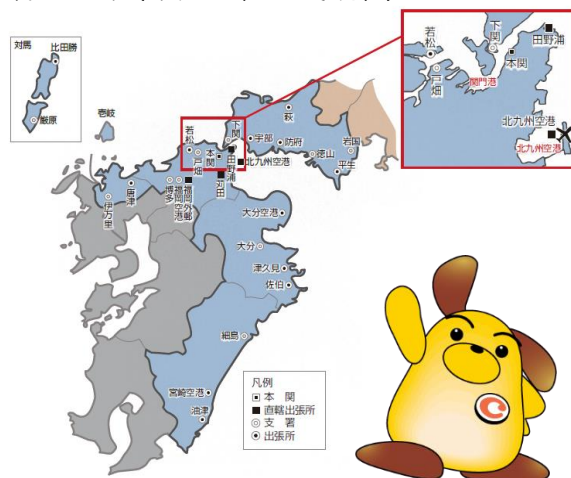
山口県の全域、九州のうち有明海に面する地域を除く福岡・佐賀両県、大分・宮崎両県の全域と長崎県の壱岐・対馬を管轄しています。管轄区域内で2～3年に1回の頻度で転勤の可能性があります。また、上位ポストへの任用は各人の適性、能力等によって行われます。財務省本省に出向して、関税政策の企画・立案に携わる国際機関等で勤務するなどの機会もあり、実力次第で税関幹部のポストに就くことができます。

◇採用後の流れについて◇

採用研修（大卒程度：約2ヶ月半、高卒者：約6ヶ月）修了後、空港や海港等の職場に配属され、監視取締や通関審査、保税取締などの実務経験を積みます。

◇職員数◇

約800名（令和6年11月現在）



---先輩からのメッセージ---



私は福岡空港で、貨物を輸出・輸入する際に税関に正しく申告されているかを審査し、必要に応じて検査する通関部門に勤務しています。日々、様々な貨物の輸出入があり、専門知識が必要となりますが、研修が充実していることや、優しい先輩方が丁寧に教えてくださることもあり、専門知識を習得しながら業務に取り組んでいます。税関業務は入国旅客の手荷物検査や麻薬探知犬を扱うハンドラーと呼ばれる仕事など幅広い業務があります。幅広い業務の中から自分にあった仕事を見つけられることが税関の魅力のひとつだと思います。ぜひ私たちと一緒に働きましょう。

（令和4年度一般職（大卒程度）行政）

私は田野浦出張所の通関部門に所属しており、正しく輸出入貨物の申告手続きがなされているかを確認するため、日々書類の審査や貨物検査を行っています。業務の遂行にあたっては法令や条約等に関わることもあり、専門知識が問われる場面もありますが、研修制度の充実や上司の適切なサポートもあり、日々の業務を通して自らの成長を実感することができます。

税関にはその他にも幅広い仕事があり、様々な経験を積むことができます。その中で自分にあった仕事を見つけることができると思うので、興味のある方や様々なことに挑戦してみたい方は、ぜひ説明会や官庁訪問に足を運んでみてください。

（令和3年度一般職（大卒程度）行政）

